

令和6年度 女子バレーボール部の指導方針等について

令和6年4月12日

1 指導体制

顧問教諭氏名		部活動指導員氏名	頻度
主顧問	吉良 隆	佐藤 花香	週5日
副顧問	千鳥友美子・森田 努・渡邊 滯		

2 年間目標

- (1) 何事にも最後まで諦めずに頑張り通す強い心の育成
- (2) 生涯を通じた仲間づくり
- (3) 高体連の大会で、ベスト32に入る

3 指導方針

- (1) 練習は休まない
常に全員で練習を行い、チームのモチベーションを高める。
- (2) 礼節を重んじる
挨拶を励行し、身だしなみや言葉遣いに注意するなど、礼儀正しく、自覚をもった行動をする。
- (3) 多様な経験を積む
多くの時間を共有し、様々な経験をすることと併せて自らの進路決定等に役立てる。
- (4) 思いやりの心を育む
自らの心を開き、他者を理解した上で、お互いの思いや意見をきちんと伝えあうことが出来るようにする。
- (5) より強くより高く
活動を通じ、自分達の可能性を信じて、努力を惜しむことなく、決して諦めずに最後までとことん突きすすむ粘り強さを身につける。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインなどを活用して、顧問、生徒、保護者で共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
常に話し合いで問題を解決させていく。話し合いの中で威圧的な態度や人権を侵害する言動を厳に禁じる。話し合いの結果は必ず顧問に報告する。
※部員のみ話し合いで解決できない場合は必ず顧問に相談をする。
- (3) 事故防止・安全配慮
部員同士の勝手なルールを作らない。部活内のルール作りは顧問も交えて決定する。部室は更衣のみで利用する。練習前後、部室に更衣以外で留まることを禁止する。部室の掃除については全員で分担して行う。部室は顧問が見回り管理・監督する。

5 活動の手順

- ・更衣は部室で（部室は清潔に保つこと）。
- ・活動の準備（道具、用具）→ミーティング（今日のやるべきこと・ポイントの確認）
- ・ウォーミングアップ（ジョギング・準備運動・ストレッチ）
- ・基礎練習・部分練習・本練習
- ・クーリングダウン（ジョギング・整理運動・ストレッチ）
- ・道具、用具などの片付け、モップをかける。→反省ミーティング